

アグリ科学教室事業に要する経費

1 趣旨

農林水産業における研究開発の内容を分かりやすい形で公開し、最先端の研究成果やその関係情報を迅速に提供し、「見て、ふれて、納得」することにより、消費者や次代を担う青少年の科学技術に対する関心と理解の促進等を図ることを目的として、小・中学生を対象とした科学教室の開催等、先端農林水産研究成果を体験する事業を実施する。

2 事業内容

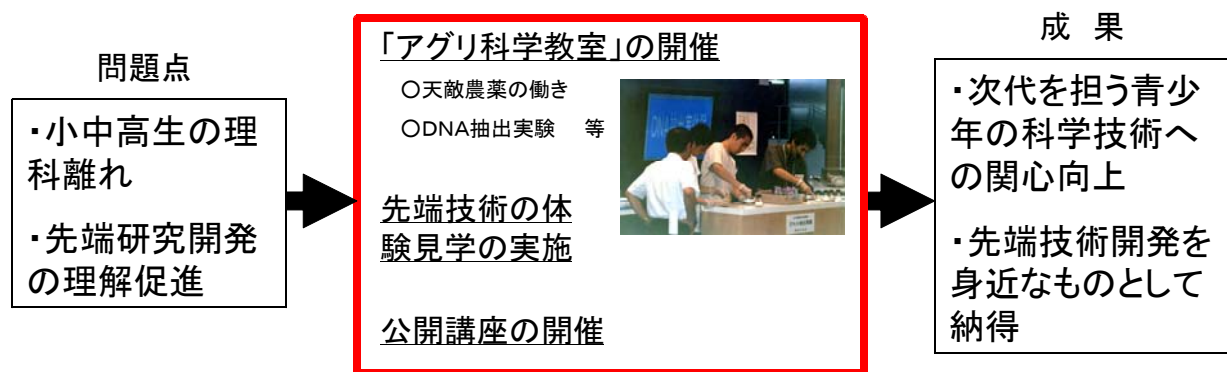
(1) 小・中学生を対象とした科学教室の開催

研究開発の重要性と科学技術に対する理解の促進を図るため、小・中学生を対象に、DNA抽出実験等、身近な素材を用いた実験を行う。

(2) 一般消費者等を対象とした先端技術の実験施設を活用した体験見学の実施

作物の研究開発等を一層身近なものとして実感できるよう、新品種の展示ほ場や各独法に設けられている先端的な実験施設を結ぶコースの体験見学、研究者による研究活動の全体像の解説を実施する。

事業内容



3 事業実施主体 独立行政法人 等

4 平成18年度概算決定額 32 (50) 百万円

〔担当課：農林水産技術会議事務局 技術政策課〕